

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
103	伊賀市民文化祭	01	一般会計		
35	文化芸術により豊かな感性と創造性を育む	02	総務費		
		01	総務管理費		
		07	文化振興費		
		101	文化振興経費		
		03	文化祭開催経費		
担当部課名	企画振興部 文化国際課		細目	101	文化振興経費
作成者氏名	松本博臣	連絡先	22-9624	細々目	03

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 市民文化祭の参加者及び観覧者	成果(どうなるのか)	市民文化祭は、芸術文化活動の発表の場でお互いの文化意識を高めよりいっそうの活動向上が図られる
本年度事業内容	実行委員会に委託。舞台表現部門(大正琴・邦楽・歌謡舞踊・カラオケほか)と展示部門(絵画・書・写真・版画・手芸・工芸)において11月中文化ホールとふれあいプラザを中心に開催され、文化の発展に寄与した方(団体)には伊賀市長賞を授与する。		
開始年度	平成	年度	終了年度
平成	年度	根拠法令・要綱等	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	2,500	2,550	2,550
委託料	2,500	2,250	2,250
その他		300	300
合計(A+B)	3,220	3,270	3,270
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財	2,500	2,000	2,000
一般財源	720	1,270	1,270
上記①～③に関する特記事項			
③文化振興基金			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
市民文化祭参加者数(団体)	人(団体)	1788(99)	1800(101)	1800(101)			
入場者数	人	5148	5200	5300			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
市民文化祭参加者数(団体)	伊賀市一円に浸透しつつあるためこの規模を目指す	人(団体)	1788(99) 目標(99)	1800(101)	1800(101)
入場者数	伊賀市一円に浸透しつつあるためこの規模を目指す	人	5148 目標()	5200	5200

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> ・合併による文化活動の一体化を図るべく伊賀市全地域の組織化を行い運営の改善を図っていく。 ・地域の文化活動を活発化させるために、芸術文化活動に取り組む団体・個人の発表の場が広まってきた。会場使用料、参加者負担金について検討していく
--

評価	必要性	4	事業の実施は、実行委員会の関係者による自主性、責任等により行なう。	総合評価
	有効性	3		B
	達成度	3		
	効率性	2		